



グリーンスローモビリティの試乗会を開催 大上の移動手段・外出支援を考えるきっかけに

大上地区社協が主催し大上自治会の共催によるグリーンスローモビリティ（グリスロ）の試乗会が9月16日（木）大上自治会館で地区社協スタッフ、見学者を含め79名の参加で開催されました。

当日は好天に恵まれ、地区社協理事、高齢者部会、児童・防犯部会が、受け付け、乗り降りの支援、カートの消毒、コースの安全見守りなどを担当しました。大上自治会館を出発して地域の坂道を含めた住宅地を周回し自治会館に戻る約2キロのコースを最高速度20キロのグリスロで運行しました。

10時から15時の予定時間内にスタッフを含め67名が試乗体験しました。歩行者と挨拶したり、資源ごみの回収車を待つなど生活感を感じた場面もありました。

「みんなが見るからアイドルになったみたい」、「思ったより速く感じた」などの感想が聞かれました。

今回のグリスロに限らず、軽自動車やワゴン車、福祉車両などの選択肢もあり、将来の移動手段、外出支援を考えるきっかけになればと思います。



自治会館に集合したメンバー



密にならないよう受付



乗り降りの支援



安全見守り



乗車前後の消毒



上り坂



車内から見た上り坂



住宅街を走行



ごみ収集車を待つ下り坂

寄贈の お知らせ

（株）メイコー様からの助成金で防犯ベストを、また、吉川重夫様からの助成金で防犯腕章をそれぞれ購入させていただきました。

ありがとうございました。

9月から新しいベストと腕章で新たな気持ちで活動を始めています。